
バカとテストと学園生活

碓 シンジ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

バカとテストと学園生活

【Nコード】

N2893L

【作者名】

碓 シンジ

【あらすじ】

姉さんからの電話、そして美波に異変が・・・

姉と美波と危険なGW？

「pirroooooo」

「もしもし？姉さん？え？何？よくきこえないよ？・・・ブチッ！」

「ちよっちよっアキくん？切れてしまいました…なぜでしょうか？

もう一度・・・ピッ」

「さよなら！！ブチッ」

「ピッ」

「さよ

「あまりふざけていると姉さんおこりますよ？それとも、とびつきりのチュウを」

「わわ！心の底からごめんなさい！」

「それより、こんどのGWなんですが、帰れることになりました」

「そっか、それはざんねん・・・じゃなくて、とてもうれしいよ！」

「そうですね、前はあまりゆっくりおしゃべりする時間が取れなかったですからね」

そんなことはないとおもっけど・・・

「では、日曜日につくと思いますので」

「うん、じゃあまた日曜日に・・・ピッ」

イヤな予感がその夜、僕を押しつぶした・・・

次の日、

「雄二、おはよう、ふああー」

「明久、ずいぶん寝不足のようだな」

「うん、実は昨日・・・」

「そっか、それはたいへんだな」

「ガラガラ」

「アキ、おはよ！」

そこにいたのは、ん？え？なんで？

「よう、島田つて、ん？なんでツインなんだ？しかも・・・」

「胸が大きい・・・ブシヤアアア」

「ムツツリーニから2リットルくらい鼻血がでてるぞ！」

そ、そ、そんな・・・美波のチャームポイント、ポニーテイルとぺったんこの胸が！

バカテスト 数学

次の整数の絶対値を答えなさい。

- 8109

姫路瑞希の答え

8109

教師のコメント

正解です。これはサービス問題ですね。姫路さんには簡単すぎましたか。これくらい、高校2年生なら、中一の1+1くらいだと、

土屋康太の答え

ハイレゲ

教師のコメント

・・・・・・あまりに適当すぎてあきました。これくらいは吉井君でも・・・

吉井明久の答え

絶対値なんてないと思います。

教師のコメント

あります。まさか、存在自体を否定するとは・・・

次回、姉と美波と危険なGW！！

ここ、テストに出ます

姉と美波と危険なGW（前書き）

前の作品よりだいぶ遅れました。ほんとにすいません

姉と美波と危険なGW

バキボキ

「なんですって!」

「ギャー! ! ! 僕の腕が! ! !」

「あんたってホント懲りないわね!」

「ごめんなさい! 許して! 腕がおれちゃう! なんでも言うかと聞くから! !」

「ほんと! ? じゃあ、今度のゴールデンウィーク、駅前のラペディスでクレープおごってよ!」

「え? . . . うギャー! ! ! わかったおごりますおごります! ! !」

「じゃ、許してあげる」

「よかった. . . あれ? そっいえば姫路さんがまだ来てないね」

「ああ、姫路は今日休みだぞ。なんか風邪気味だそうだ」

「そっなんだ、何か心配だな」

「ま、大丈夫だろ」

「だね」

姫路さんが休みになったので、今日のFクラスは機嫌が悪かった

翌日

ゴールデンウィーク初日

ピンポン

「はい、はい」

「こんにちは、アキ君」

「いらっしゃい、なぜかメイド姿の姉さん」

「あれ? このかっこは気に入りませんでしたか?」

「それ以前に、そんなかつこで街を歩けるのがすごいよ！」

「それより、あがらせてもらいますねアキ君」

「そっか、僕の疑問なんかどうでもいいんだね、姉さんは……」

「ふうーこの服は熱いですね」

モゾモゾ

「いきなり着替えないでよ！」

「すみません。この部屋借りますね」

「うん」

とんでもない姉さんだ。あ、そうだ、明日美波とラペディスに行くから言っておかないと。でも、不純異性交遊は禁止されてるし

「姉さん、明日はどうする気なの？」

「あすは、お父さんの会社へ行くのでお医者さんごっこはできませんよ？」

「なにしようとしてたのさ！」

でもよかった、これであしたはだいじょうぶだ

翌日

「美波ーお待たせ」

「うっん、ウチも今来たところだから」

「じゃ、行こうか」

「そうね」

「ねえ、美波？」

「……」

「どうして髪型変えちゃったの？」

「これ？ああ、これはただのイメチェンよ」

「そうなの？」

「たまにはこれもいいかなって、だめだった？」

「似合ってるけど、僕はやっぱりポニーテイルのほづがいいな」
「そっ？じゃ、もどそっ」
「うん、やっぱりそっちのほづが似合ってるやー！」
「そうね！」
「でも、胸はなんで・・・」
「これは、本物よ？」
「でもっ」
「ちよつとしたコツで、大きくなったのよ」
「ふーん、ちよつとびっくりしたよ・・・」
「これで安心した？」
「うん！」
「よかった」

この後の、美波の胸を見ながらのお茶はなかなかおつなものだった

バカテスト 英語

次の英文を日本語に訳しなさい

「No, sumoukingg」

姫路瑞希の答え

「たばこを吸わないでください」

教師のコメント

正解です。sumoukinggはsumoukからきていますね。

吉井明久の答え

「彼は相撲の王ではない」

教師のコメント

そのままじゃないですか

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2893/>

バカとテストと学園生活

2010年10月9日06時33分発行